

平成17年度水道事業決算状況

平成17年度末の給水人口は36,536人となり、前年度より708人増加して上水道普及率は94.2%となりました。

主な建設工事は、県道改良工事や下水道工事と並行した配水管改良工事を、また浄水場予備施設に機器取付工事を実施し、配水能力の向上を行ないました。

経理面では、収益的収支で103,389,232円の純利益を計上していますが、資本的収支で495,366,741円の資金不足が生じました。この不足額については、損益勘定留保資金等で補てんしました。

収益的収支の状況(消費税除く)		資本的収支の状況(消費税含む)	
項目	金額(円)	項目	金額(円)
営業収益	795,805,658	工事負担金	0
(内給水収益)	-686,904,800	企業債	60,000,000
営業外収益	80,929,189	資本的収入	60,000,000
収益的収入	876,734,847	建設改良費	458,503,941
営業費用	668,576,668	企業債償還金	96,862,800
営業外費用	104,352,557	資本的支出	555,366,741
特別損失	416,390	不足額	495,366,741
収益的支出	773,345,615		
当年度純利益	103,389,232		

貸借対照表(バランスシート)

貸借対照表			
(平成18月3月31日現在)		(単位:円)	
科目	金額(円)	科目	金額(円)
(資産の部)		(負債の部)	
固定資産	4,894,996,070	修繕引当金	30,000,000
土地	220,652,343	前受金	451,168
建物	133,248,760	未払金	440,901,403
構築物	3,651,442,400	(負債の部合計)	471,352,571
その他	889,652,567	(資本の部)	
流動資産	1,519,376,955	自己資本金	1,069,585,067
現金預金	1,440,129,999	借入資本金	2,497,694,023
未収金	77,274,696	剰余金	2,406,155,364
貯蔵品	1,972,260	資本剰余金	1,833,862,240
繰延勘定	30,414,000	減債積立金	130,500,000
		利益積立金	86,000,000
		建設改良積立金	161,000,000
		未処分利益剰余	194,793,124
		(資本の部合計)	5,973,434,454
資産合計	6,444,787,025	負債資本合計	6,444,787,025

給水実績

給水量	有効給水量	有効率	前年度	
3,564,245m ³	3,449,780m ³	96.80%	97.00%	
有効給水量の内訳	無収水量	63,964m ³	有収率	前年度
	有収水量	3,385,816m ³	95.00%	95.20%

水道料金の原価と売価	
(1m ³ 当り)	
給水原価	227.83円
供給単価	
(売価)	202.88円

水源内訳(平成17年度)

